

「鳥羽市水産研究所」海藻博士のおしごと体験 定例記者会見資料

新しくなった水産研究所で、海藻を顕微鏡で観察するなど、市内の子どもたちが鳥羽の水産業について新しい発見ができる機会を創ります。自ら見たり聞いたり触ったりすることで、何かを感じて欲しいという思いから、体験中は保護者のかたと別行動となります。また、体験後は水産研究所の記念品を渡します。

【海藻博士のおしごと体験】／10月24(土)・25(日)

海藻博士の岩尾・水野研究員は、鳥羽市の水産業を支える「おしごと」の一つを担っています。彼らと一緒に水産研究所で研究者となって鳥羽の海藻などを観察し、調べたことや自分の考えたことを報告します。普段、なかなか見ることのない世界をのぞき、子どもたちのワクワクを引き出し、水産業に興味を持ってもらうことが目的です。

【体験内容】／鳥羽市水産研究所

海藻博士からの指令をクリアしながら「おしごと」します！

①4歳児～小学校低学年、②小学校高学年～中学生のグループに分けてそれぞれの年代に見合う「おしごと」をしてもらいます。

海藻を顕微鏡で観察した後、探す・分類する・測定する・ひらめくといった指令をクリアし、博士に報告します。

具体的な体験内容はお楽しみということで、博士からの指令として子ども達に一番に伝えます(水産研究所の仕事に基づく体験メニューを準備しています)。

【体験後】／水産研究所の思い出として

子どもたちには、水産研究所の記念品を渡します。また、博士からの指令書などをファイルにまとめて持ち帰るため、今回の思い出の品となることでしょう。

＜開催日時＞

- ◆10/24(土) グループ① 10:00～11:00
グループ② 13:30～15:00
- ◆10/25(日) グループ① 10:00～11:00
グループ② 13:30～15:00

＜募集人数＞ 定員超過の際は抽選

- ◆市内在住の子ども20名
(各5名程度×2日×2グループ)

＜感染症対策＞

- ◆検温、手洗い・消毒、マスク着用、器具のアルコール消毒、少人数制、換気
- ◆体調が悪い場合は参加をご遠慮いただきます
- ◆状況により延期・中止の可能性があります

＜申し込み＞ 申込期間10/1(木)～10/14(水)

- ◆農水商工課へ電話(25-1167)していただくか、10/1公開の市HPにて申請書をダウンロードしFAX(26-2810)していただきます

＜その他＞

- ◆広報とば10月号にも募集案内を掲載します
- ◆取材を希望される場合、10/16までに農水商工課へご連絡ください(人数制限あり)